

糖尿病と歯周病

歯周病は糖尿病の第6番目の合併症といわれています。

神経障害

網膜症

腎症

脳卒中

虚血性心疾患

歯周病

歯周病と糖尿病の関係は？

糖尿病は、歯周病を悪化させます。

糖尿病の人は健康な人と比べて歯周病にかかっている人の割合が有意に高いという報告があります。

歯周治療による糖尿病の改善について、今後のさらなる検討が期待されています。

- 糖尿病ではインシュリン作用不足で慢性の高血糖状態が続きます。
- 口腔領域において、歯周病が糖尿病患者に高頻度に見られることから、歯周病は糖尿病の第6番目の慢性合併症と提唱されています。
- 高血糖状態が続くことによる身体のさまざまな反応が、歯周組織に影響を与えて歯周病を悪くさせると考えられています。
- 歯周病の治療によって糖尿病の状態が改善されるとする報告があります。一方で否定的な意見もあるので、さらなる研究が必要とされています。

「口の中は健康のバロメーター」～お口とからだの健康のために～

生活習慣を見直しましょう。

糖尿病と歯周病はどちらも生活習慣病です。
食後や寝る前の歯みがきで、毎日の生活リズムをととのえるきっかけにしてみませんか？



歯科医院で定期健診を受けましょう。

糖尿病と歯周病は相互に関係しています。
糖尿病だからとあきらめず歯科医院を受診し、歯周病のチェックを受けましょう。

